学校番号	1011

令和８年度　保健体育科

教科	(専)体育	科目	(学)映像で学ぶスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業は、私たちの様々なスポーツとの係わりの中で、「観る」ことに視点を置いてスポーツを分析し、それをふまえてスポーツを「する」ことで理解を深めることを目的とする。

スポーツの新たな楽しみ方を知ったり、スポーツの見方が深まったり、発見、深化、発信力
アスリートの背景を知ることで一流選手の人間的魅力を感じることは自身を高める大きな参考になるものである。また、スポーツの価値や未来の姿を考えたりする。
自身のスポーツに対する関心を深め、感性を豊かにすることを目標とする。競技を見る視点を専門的で多様なものにできるように、さまざまな競技映像を用い解説まで深く掘り下げ、さらにそこからプレーすることで、豊かなスポーツライフの実現につなげる。また、スポーツに関わるアスリートなどのエピソードから、自身の生き方についての考えを深める。

2　学習の到達目標

・映像や解説を通して、様々なスポーツの歴史やルール、採点方法などを理解することができる。
・スポーツに関わる技術やテクノロジーを科学的に理解し、実践することができる。
・スポーツの魅力や価値について考えを深めようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各競技の切り取った場面の動きや動作について、映像を通し分析し、それを自己の競技力に生かすことができている。	仲間とスポーツについて調べたり、調べたことを発表する中で、自分のスポーツに関する思いや考えを広げたり深めたりしている。	将来の自分の社会とのつながりやスポーツとの関わり方について主体的に考えようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。この講座は体力面や安全性の観点から、男女別に展開し、集団に応じた評価の形式をとります。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	「する」スポーツ	①スポーツとの関わり ②アスリートの努力 ③新しいスポーツの理解 ④分析	a:スポーツを「する」「見る」「支える」「調べる」という多角的な観点からとらえ、それぞれの関わり方の例をあげることができる b:スポーツには周りにどんな影響力を持つのかとその理由を自分の経験につなげて考えて説明することができる c:　スポーツに関する映像から、感動や生き方などを感じ取ろうと主体的に映像を鑑賞しようとしている	ワークシート	ワークシート	宿題課題
2	「調べる」スポーツ	①アスリートの競技に対する姿勢 ②調べ学習 ③競技分析 ④実践	a:　スポーツを深く見る視点を持つために、ルールや採点基準などを理解し、個人やグループで調べたことを発表することができる b：スポーツにおける、各競技の切り取った場面で自己や他者のプレー映像を分析し、改善点を考察することができる c:　様々なジャンルのスポーツに対して興味関心を持ち、課題について意欲的に調べたり新しく知ったことを整理したりしようとしている	実技テスト ワークシート	プレゼン	プレゼン資料
3	「支える」スポーツ	①スポーツの地域貢献 ②シーズンスポーツ	a:スポーツの場面や技術について自己が考えた課題を克服し、実践できる b:　スポーツが社会とつながる形として、どのように様々な人に支えられ、社会全体のエネルギーとして大きな影響を与えているか考えることができる c:将来の自分の社会とのつながりやスポーツとの関わり方について主体的に考えようとしている	ワークシート 実技テスト	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度